

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営等に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	平成27年度第1回高松市人権施策推進懇談会
開催日時	平成27年7月31日(金) 午後2時～
開催場所	高松市役所 4階 会議室
議 題	(1) 「高松市人権教育・啓発に関する基本指針」の見直しについて (2) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	山下会長、松本副会長、浅田委員、大西委員、片山委員 葛西委員、城門委員、姜委員、新盛委員、滝川委員 谷委員、早馬委員、前田委員、松浦委員、山本委員 吉田委員 (欠席2名)
傍聴者	0人 (定員5人)
担当課及び連絡先	市民政策局 人権啓発課 (Tel839-2292)

会議経過及び会議結果

【会議の経過】

議題(1) 「高松市人権教育・啓発に関する基本指針」の見直しについて

事務局より素案説明

委員からの御意見、御質問

【事務局】

資料を事前配布した際に委員から、女性の人権課題項目に記載の「男女が共同して行う社会の仕組みが未整備であることについて多くの人が人権上の問題と考えています。」との表現については、「社会の仕組みはある程度出来ていると考えるが、それを十分にいかせていない。」との御意見をいただいた。

この表現については、市民意識調査の項目の中で、このように考えている方が多くいたということであり、今回の素案ではこのような表現でお示ししたが、次回の案では、御指摘の趣旨を考慮した表現にするよう検討したい。

【委員】

素案資料の中の項目4に「さまざまな人権を取り巻く現状と課題への対応」とある。また、(10)にも「さまざまな人権問題」との項目がある。大項目、中項目に「さまざまな」との表現が並んでしまう。特筆した課題以外という内容の表現と思うが適切な表現にしていきたい。

会議経過及び会議結果

議題（２）その他

事務局より御意見の提出依頼及び次回の懇談会予定について説明